学校番号	109

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳述「政治・経済」　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生次の「公共」で学んだ政治分野内容、経済分野内容をより幅広く、より深く学び、現実社会における諸課題の理解、解決のためになる理解を目標とします。（知識・技能）
・四年制大学合格や公務員試験合格を目指して、人文科学分野、政治・経済分野の過去問題などを活用して、身に付けた知識・技能から正答を導く力を養います。（思考・判断・表現）
・授業では、インターネット等も活用して、個人やグループで振り返りを行います。また分野・単元ごと(定期考査)の振り返りを行って自分の知識や思考判断力の学年における相対的位置を知って、課題、次回の目標を設定して、日本や国際社会で「生きる力」を養います。（主体的に学ぶ態度）
・日ごろからニュースなどを見て政治・経済、社会の出来事について知る機会をつくりましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現実社会の諸課題の解決のための手掛かりとなる概念や理論などについて理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・人文科学分野、政治・経済に関する概念や理論、大学入試過去問題などを活用して、身に付けた知識・技能から正答を導く力、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・知識や思考判断力から自身の課題を見つけ、日本や国際社会で積極的な役割を果たそうとする「生きる力」を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語句や事実の意味や概念を理解しているか、理解するための知識を身に付ける。	情報や事実を理解・分析、自分の知識や考えから正答を導く力を身に付ける。	自分の課題や問題意識を持ち、取り組む力や自分で調べたりまとめたりする力、自分の身近な問題になどに関連付ける力を身に付け、目標を設定し、達成する力を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	民主政治の基本原理	・民主政治 ・政治と法 ・国民主権と民主政治 ・世界の政治制度	a: 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b: 政党政治などの観点から，望ましい政治の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c: 現実社会の諸課題について主体的に追究して、民主政治の基本原理における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査	単元や考査ごとの振り返りシート
	現代日本の政治	・日本国憲法 ・日本の政治機構 ・立法 ・行政 ・司法	a:現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b: 主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c: 現代日本の政治に関する諸課題について主体的に追究して，民主政治の基本原理における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査	単元や考査ごとの振り返りシート

2学期	経済社会の変容	・経済社会の変容 ・現代経済のしくみ ・市場機構	a:経済活動について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b: 経済活動について多面的・多角的に考察し、表現できる。 c: 現実社会の諸課題について主体的に追究して，経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査	単元や考査ごとの振り返りシート
	現代日本の経済	・現代の企業 ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみ ・財政のしくみ	a: 現代日本の経済に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:経済活動について多面的・多角的に考察し、表現できる。 c: 現代日本の経済社会の諸課題について主体的に追究して，経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査	単元や考査ごとの振り返りシート
3学期	現代日本における諸課題	・産業構造の変化 ・農業食料問題 ・少子高齢化社会における社会保障	a:現代日本における政治・経済の諸課題について、必要な知識を習得している。 b:現代日本における政治・経済の諸課題について必要な情報を収集し、読み取り、まとめ、自分の答えを導くことができる。 c: 現代日本における政治・経済の諸課題について、より良い社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	単元確認テスト	単元確認テスト	学期、年間の振り返りシート

	国際社会の諸課題	・国際政治 ・国際連合と国際政治 ・グローバル化と金融危機 ・持続可能な国際社会	a:国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際機構の役割、安全保障と防衛，国際貢献について現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 B:国際社会の特質や国際紛争の諸要因をもとに国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現して自分の答えを導くことができる。 c:現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	単元確認テスト	単元確認テスト	学期、年間の振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度